

救済対策の盡力方を 三代議士其他へ打電

町村長支會評議員會で決定

町村長支會評議員會の農村救済協賛會は、昨十三日午前九時から町會議事堂に開催された結果、同支會の名を以て地元選出鈴木、佐藤、比佐三代議士及び全町村長會長帝國農會會長宛に左の電報を發し極力善處する事となつた。

肥料購入融通

平町でも受付開始早々

「希望者の殺到に面喰ふ」

縣全体に六七萬圓を割り年五分、一ヶ年以内償還で當てられた本年度肥料購入早くも既に借入希望者が殺到した。平町では昨十三日に受付を開始して、一日から受付を始め、即日、締切は来月十日である。村でも一兩日中取扱ひを閉め、村する等であるが右は利率。

働いた揚句の缺損が 貫當り二三十錢

泣くにも泣かれぬ養蠶家

郡下の養蠶は四倉制の制であるが、尙郡養蠶業御祝儀相場に依つて大體三組合の調査に依ると生産費四五十錢台と見極めらるるを詳細に差引れば貫當り二るに至り、養蠶業に決定三十錢見當りの欠損を免れぬ。前の養蠶相場は二圓台といふと見ると貫當り四五十錢方。

大に刮目せらるる 産繭統制の前途

製糸場と養蠶家の利害關係

郡下の養蠶は目下大體五で教師を特派實地の指導を、前後後で經過は現在の所、養蠶業の不振に、好だが各町村共に實行組合つたが、養蠶家の利害關係が設立されたので片倉、茨如何なる結果を齎すか、實行城縣等は各製糸場は統制の制の傾向に就て大の與の組合を自家系統の特に成り行きを注目されて、設組合化し蠶種如きも大居。部分指定の蠶種に改め蠶料。

四倉制市況 第一日

漸落を辿る

初取引は出荷山の百六十九貫。白繭最高二圓六十二錢、最低二圓一十一錢。買馴二圓四十二錢、掛目二十二圓。昨五年以降の相場初取引相場は、

△白繭	買	馴	掛目
三圓七六	三圓七六	三圓七六	三圓七六
二六	二六	二六	二六
二二	二二	二二	二二

今明中は大体二百貫前後の出荷で十七日頃が最盛期の先安と觀られて居る。

早めに来るらしい? 學生さんの行商

今年は一層執拗か

各家庭でお断りに苦心

また六月の中旬で各學校の始りである。一体之暑中休暇が始まる迄には尙等の青年が本當に眞面目な學生の押し売り行商が、的氣分を満ちて、時節柄今年は一層早めに来る必要に迫られて居る。城縣方面の間に懸念され資の一端と云はれ、よりか早めに来るらしい。

通話も減少

閑散な平局の昨今

平局に於ける去る十日一日の電話交換数は市内六千八百五十九、市外発信三、四百八十二、着四百八十二、中繼五百二十七で去月同日の如し。

白石氏講演會 内郷

村警署で開かれ

正午より白石海氏を迎へて、安の講演會を催すが、演題左の如し。

柔道の自慢から? 湯本水道料

湯本町の上水道工事は至極

順調に進行中

湯本町の上水道工事は至極順調に進行中。九月下旬迄には使用される見込み。句迄には使用される見込み。句迄には使用される見込み。

古鍛冶の子殺し 陪審公判を辭退

近く平支部で開廷

去る四月二十五日午前十一時、行場から押下を受けた戦闘時頃妻に死別當日病弱の三機の格納庫が出来ぬ爲甚し男網秋(三)を絞殺し掛は長に破損したので役場に交渉。未遂に終つた平古鍛冶の事になつた。

日毎殖える空家

お互生活費の切り詰めから

簡易な共同生活に入る傾向

平町には近年著しく空家が生活に入るものや従来各所増加し各區に二三軒から場に家を構へた親子兄弟が一所に依つては五六軒にも上つて居ると云つたやうなつて居る方面もあり人をしがたう折角多額のて少なからずうら淋しさを費用を投じて家を新築し懐かして居るが斯の如きも容易に借り手がつかぬ住宅過剰の原因は現今の不爲である。

芋粥を喰つて 飢を凌ぐ一家五名

哀れな土工が役場へ救護願

平町柳町一居住災城東災爲の住居にも出られず一家五名、芋粥を喰つて辛じて飢を凌ぐ。役場へ救護願を呈した。

湯本水道料 湯本町の上水道工事は至極

順調に進行中

湯本町の上水道工事は至極順調に進行中。九月下旬迄には使用される見込み。句迄には使用される見込み。

古鍛冶の子殺し 陪審公判を辭退

近く平支部で開廷

去る四月二十五日午前十一時、行場から押下を受けた戦闘時頃妻に死別當日病弱の三機の格納庫が出来ぬ爲甚し男網秋(三)を絞殺し掛は長に破損したので役場に交渉。未遂に終つた平古鍛冶の事になつた。

柔道の自慢から? 湯本水道料

湯本町の上水道工事は至極

順調に進行中

湯本町の上水道工事は至極順調に進行中。九月下旬迄には使用される見込み。句迄には使用される見込み。

日毎殖える空家

お互生活費の切り詰めから

簡易な共同生活に入る傾向

平町には近年著しく空家が生活に入るものや従来各所増加し各區に二三軒から場に家を構へた親子兄弟が一所に依つては五六軒にも上つて居ると云つたやうなつて居る方面もあり人をしがたう折角多額のて少なからずうら淋しさを費用を投じて家を新築し懐かして居るが斯の如きも容易に借り手がつかぬ住宅過剰の原因は現今の不爲である。

芋粥を喰つて 飢を凌ぐ一家五名

哀れな土工が役場へ救護願

平町柳町一居住災城東災爲の住居にも出られず一家五名、芋粥を喰つて辛じて飢を凌ぐ。役場へ救護願を呈した。

湯本水道料 湯本町の上水道工事は至極

順調に進行中

湯本町の上水道工事は至極順調に進行中。九月下旬迄には使用される見込み。句迄には使用される見込み。

古鍛冶の子殺し 陪審公判を辭退

近く平支部で開廷

去る四月二十五日午前十一時、行場から押下を受けた戦闘時頃妻に死別當日病弱の三機の格納庫が出来ぬ爲甚し男網秋(三)を絞殺し掛は長に破損したので役場に交渉。未遂に終つた平古鍛冶の事になつた。

柔道の自慢から? 湯本水道料

湯本町の上水道工事は至極

順調に進行中

湯本町の上水道工事は至極順調に進行中。九月下旬迄には使用される見込み。句迄には使用される見込み。

下に陳列した 貯金通帳を拾ふ

宇本町浅草屋敷人渡邊徳衛(三)は昨十三日午前十一時頃同町本町町東より同町自轉車業宮澤勇所より七十餘圓積立の貯金通帳を拾得其筋一屆出た。

日毎殖える空家

お互生活費の切り詰めから

簡易な共同生活に入る傾向

平町には近年著しく空家が生活に入るものや従来各所増加し各區に二三軒から場に家を構へた親子兄弟が一所に依つては五六軒にも上つて居ると云つたやうなつて居る方面もあり人をしがたう折角多額のて少なからずうら淋しさを費用を投じて家を新築し懐かして居るが斯の如きも容易に借り手がつかぬ住宅過剰の原因は現今の不爲である。

芋粥を喰つて 飢を凌ぐ一家五名

哀れな土工が役場へ救護願

平町柳町一居住災城東災爲の住居にも出られず一家五名、芋粥を喰つて辛じて飢を凌ぐ。役場へ救護願を呈した。

湯本水道料 湯本町の上水道工事は至極

順調に進行中

湯本町の上水道工事は至極順調に進行中。九月下旬迄には使用される見込み。句迄には使用される見込み。

古鍛冶の子殺し 陪審公判を辭退

近く平支部で開廷

去る四月二十五日午前十一時、行場から押下を受けた戦闘時頃妻に死別當日病弱の三機の格納庫が出来ぬ爲甚し男網秋(三)を絞殺し掛は長に破損したので役場に交渉。未遂に終つた平古鍛冶の事になつた。

肺 肋膜 心臟 全治の早道

マムシ薬益々好評

マムシ薬益々好評

マムシ薬益々好評

日毎殖える空家

お互生活費の切り詰めから

簡易な共同生活に入る傾向

平町には近年著しく空家が生活に入るものや従来各所増加し各區に二三軒から場に家を構へた親子兄弟が一所に依つては五六軒にも上つて居ると云つたやうなつて居る方面もあり人をしがたう折角多額のて少なからずうら淋しさを費用を投じて家を新築し懐かして居るが斯の如きも容易に借り手がつかぬ住宅過剰の原因は現今の不爲である。

芋粥を喰つて 飢を凌ぐ一家五名

哀れな土工が役場へ救護願

平町柳町一居住災城東災爲の住居にも出られず一家五名、芋粥を喰つて辛じて飢を凌ぐ。役場へ救護願を呈した。

湯本水道料 湯本町の上水道工事は至極

順調に進行中

湯本町の上水道工事は至極順調に進行中。九月下旬迄には使用される見込み。句迄には使用される見込み。

古鍛冶の子殺し 陪審公判を辭退

近く平支部で開廷

去る四月二十五日午前十一時、行場から押下を受けた戦闘時頃妻に死別當日病弱の三機の格納庫が出来ぬ爲甚し男網秋(三)を絞殺し掛は長に破損したので役場に交渉。未遂に終つた平古鍛冶の事になつた。

肺 肋膜 心臟 全治の早道

マムシ薬益々好評

マムシ薬益々好評

マムシ薬益々好評